



第 78 号

発行
 〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3
 (公社)いわき市シルバー人材センター
<http://www.silver-brain.com/fukushima/iwaki>
 広報委員会
 TEL 0246-22-1722
 FAX 0246-22-1752



襖・障子張替技能講習会



伊藤弘美 会員 作品



平谷ミヤ子 会員 作品



20筆耕講習会

公益社団法人 いわき市シルバー人材センター **会員心得**

1. わたしたちは、シルバー人材センターの目的に誇りをもって働きます。
2. わたしたちは、豊かな経験と能力を生かして仕事にとりくみます。
3. わたしたちは、誠心誠意仕事にとりくみます。
4. わたしたちは、社会参加に喜びと生きがいを求めます。
5. わたしたちは、健康と安全に留意します。
6. わたしたちは、会員相互のふれあいを大切にします。

令和2年度事業計画

(3月24日理事会にて決定)

■基本方針

わが国経済は、政府が経済再生を目指して実施した諸財政政策等で緩やかな回復傾向が続き、更なる景気の浮揚も期待されていますが、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響や、通商問題を巡る動向、海外経済の不確実性、金融市場の変動の影響等もあり、不安要因が更に増している状況にあります。一方、雇用情勢は急速な少子高齢化による人口減少社会の中、65歳以上の高齢者人口は、令和元年9月の推計では3,588万人、総人口比で28・4%と更に超高齢社会になっており、定年延長や継続雇用制度等も定着してきましたが、現実には更なる労働力人口の減少が懸念されており、高齢者の労働能力をいかに有効活用するかが、国を挙げての重要課題となっております。

このような状況の下、「生涯

現役社会」を目指して、就業を通じて地域社会の要望に応える元気な高齢者が活躍するシルバー人材センター事業が果たす役割は、ますます重要で、市民の期待も増大しております。

しかしながら、国の行財政改革による、運営費補助金の削減や自然災害と経済不況に伴う受注減、労働環境の変化による会員数の減少等、シルバー人材センターを取り巻く環境は依然、厳しい状況にあります。

こうした現状を克服するためには、更なる自助努力が必要であり、公益社団法人として真に地域社会に愛され、信頼される団体となるため、公益性のある事業展開を念頭に組織体制の強化とともに会員増強、就業機会の拡大を積極的に図る必要があります。

いわき市をはじめ関係機関の支援と協力を得ながら、会員、役職員が一体となった連携を更に強化し、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、今まで以上に会員の主体性や積極性を十分に活かせるセンターとし

て安全・適正就業を基本に更なる事業の基盤拡大と充実発展に努めてまいります。

事業実績目標

(1)会員数	一、三〇〇名
(2)受託件数	七、〇〇〇件
(3)就業延人数	九五、〇〇〇人日
(4)契約金額	五〇〇、〇〇〇千円

事業実施計画

一、組織体制の強化

公益社団法人として組織体制を更に強化するため、センターの自主性・主体性を基本に理事会をはじめ班長会議、各種委員会、地区班会議等の有機的な活動の推進を図りながら、より公正で公平な事業運営に努めます。また、いわき市、県連合会、ハローワーク等、関係機関との連携も密にし、地域社会のニーズに応え、信頼を高めるため、会員の就業意欲と共働・共助の連帯意識のもと、会員相互の親睦と融和を図りながら組織の強化に努めます。

二、安全就業の徹底

事業運営の基本である安全就

業を全員で認識し、増加傾向にある賠償事故と傷害事故の皆無を目指し、組織を挙げて取り組む必要があります。「安全は全てに優先する」を念頭に、具体的な事故防止対策の策定と就業時及び就業途上の事故を未然に防ぐため、今年度も安全・適正就業委員会、安全就業推進員、安全パトロール指導員を中心として定期的な就業現場視察、就業時の安全一声運動の徹底等による注意喚起を積極的に推進します。また、会報等による啓発とともに、刈払機取扱会員講習会の受講義務付け、各種安全講習会等による安全就業の意識、健康診断の受診促進等による健康意識の高揚に努め、安全就業の徹底を図ります。

三、適正就業の推進

受注内容及び会員の就業形態に係る法令順守を基本に、適正就業ガイドラインを踏まえて、公平な就業機会の提供を前提として、就業の分ち合いにより多くの会員が働く喜びと生きがいを感じられるよう、「就業基準に関する要綱」を基本として、ロー

テーション就業の推進と就業参加の呼び掛けを積極的に行います。また、今年度も就業率の向上のため未就業会員の体験就業並びにアンケート調査等を実施しながら、働く喜びを享受できるよう適正就業の推進に努めます。

四、福祉・家事援助サービス事業の推進

超高齢社会が進展する中、福祉・家事援助サービス事業の需要が年々増加してきている現状を踏まえながら、受注体制の強化のため、実践に即した講習会を実施すると共に、発注者、就業会員の多様なニーズを的確に把握しながら、希望に合った仕事の紹介に努めます。

福祉・家事援助サービス事業の充実のため、「福祉の受け手から担い手」を目指して、会員の確保、育成を図り、センターの役割を十分検討しながら少子高齢社会に対応すべく積極的な事業展開を図ります。

五、会員拡大の強化推進

センター事業の根幹をなす会員数を確保するため、今年度も会員拡大を最重要課題とし、減

少傾向にある会員数を増加させるため、入会説明会（原則月5回）の充実を図ると共に、会員の口コミ強化、街頭啓発活動等による積極的な入会促進活動を実施し会員拡大を推進します。多種多様な就業依頼に常に対応できるように、センター理念に賛同し、自己の知識・経験を活用し、就業を通して社会参加と生きがいづくりを希望する、より多くの健康で働く意欲と能力のある会員の確保に努めます。併せて積極的な就業呼び掛け等により退会抑止に努め、会員拡大を推進します。

六、各種技能講習会の充実・強化

好評を得て、受注量が増加している技能職群、襖張替え、植木剪定、筆耕等の仕事にスムーズに対応できる体制を更に強化するため今年度も技能職群の就業会員育成を目的とした技能講習会の充実を図るとともに、発注者や利用者等により満足いただけるよう接遇研修等、目的に沿った各種講習会も積極的に開催します。また、高齢者の就業支援を前提とした、高齢者活躍

人材確保育成事業の技能講習も県連合会との連携を図りながら実施します。

七、普及啓発活動、就業機会開拓の推進

シルバー人材センター事業を地域社会に広く理解・浸透させ就業拡大を図るには普及啓発活動は大きな役割を果たします。今年度も高齢者就業拡大支援事業によるマッチング支援員の活動と併せ、センターのホームページによるPR、会報、リーフレットの有効活用、街頭啓発活動の実施等、様々な機会を通じて普及啓発に努め、関係機関との連携を図りながら、企業、各種団体、個人家庭へのPR活動を強化し、普及啓発活動を推進します。また、就業機会の更なる拡大のため、会員、班長、役員が一丸となり積極的に就業機会の掘り起しに努めると共に、役員による事業所訪問等を実施し就業機会の開拓推進に努めます。

八、多様化する就業形態への対応

労働力人口の減少もあり高齢者の雇用情勢は法律改正を受

け多方面で変化が見られ、センターで扱う就業形態も従前からの請負・委任による就業はもとより臨時的・短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業等、より多様化してきております。高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の拡大を図り、会員と発注者のニーズを的確に把握しながら、仕事の量的確保、拡大を図るため、労働者派遣事業、職業紹介事業にも積極的に取り組みます。

九、地域社会への貢献と共存

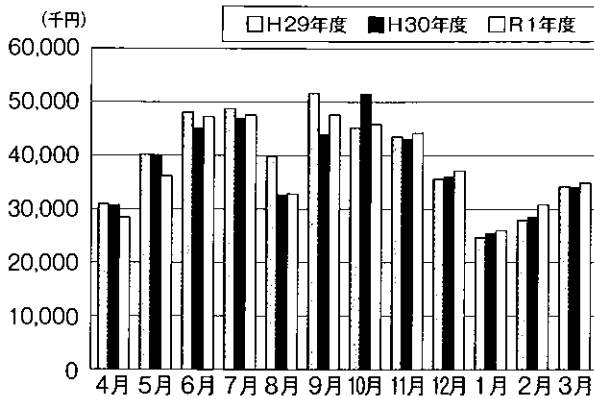
公益社団法人として真に信頼され、親しまれるセンターとなるためには、地域に根ざした協力、協調関係が何にもまして重要であり、共存、共栄の立場から地域あつてのセンターを念頭に感謝の心を持って、今年度も公益目的事業の一端として市内3ヶ所でのゴミ拾い清掃の地域美化奉仕作業、サンシャインマラソンのボランティア参加等の活動を継続し、会員作品展示会等の文化活動も積極的に実施しながら地域社会への貢献と共存を図ります。

令和元年度事業実績速報

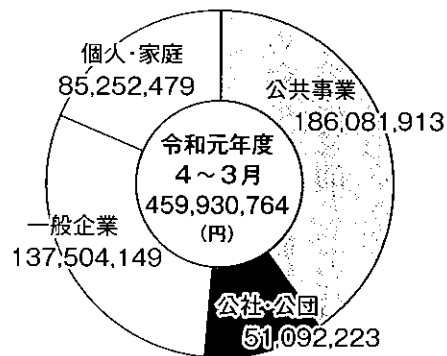
令和元年度事業実績（4月～3月）を見ますと、景気の浮揚も多少見えてはいますが依然として低調な経済状況下、会員各位のご努力、市当局並びに関係機関のご協力により事業運営は順調に推移しております。契約金額は前年度比で0.2%増と若干ですが増加に転じました。内訳を見ますと公共事業、公社・公団からの受注は、前年度比で増加しましたが、民間受注は、企業からの発注は微増でしたが、個人・家庭からの受注は減少しており、減少傾向にあります。一方、令和元年度の労働者派遣事業による実績（契約金額18,287千円）は前年度比で1.1%増となっております。



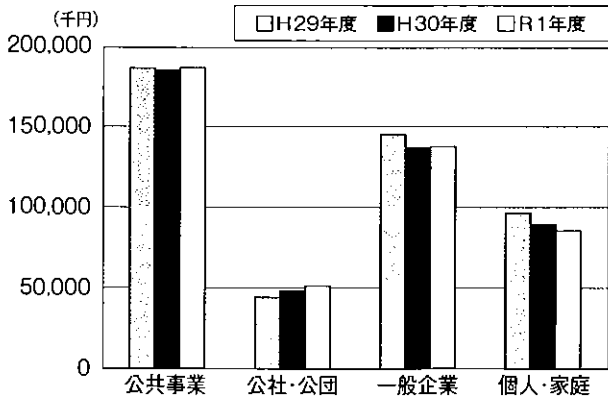
年度別・月別契約金額



令和元年度発注者別契約金額



年度別・発注者別契約金額(4～7月)



地区別会員数 (令和2年3月末現在) (人)

地区	男	女	計	地区	男	女	計
平	240	82	322	小川	26	4	30
小名浜	173	44	217	久大	11	2	13
勿来	124	48	172	三和	32	12	44
常磐	100	24	124	遠野	15	7	22
内郷	58	18	76	田人	7	5	12
四倉	43	24	67	川前	2	3	5
好間	27	10	37	合計	858	283	1,141

一緒に活躍する仲間を増やそう！

年金受給年齢の引き上げと高齢者雇用安定法（定年の引き上げ）制定により、60才定年後即シルバー会員に入会の時代は終り、会員の増員に大変苦慮しています。現会員の方、友人・知人の方へシルバー入会の働きかけをお願い致します。

令和2年度 定時総会について

令和2年度定時総会を6月12日(金)13時からいわき市文化センター大ホールにて開催します。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ハガキによる議決権行使又は委任状提出での総会成立にご協力をお願い致します。

尚本年度会費の納入は、随時事務局・出張所にて受付しております。

(本年度会費二千五百円)

こちら取材班!



今回取材班はい

わき市平三倉のイ
オンいわき店を訪
ね、シルバー人材

センター会員の皆さんの就業状
況を、SC課長の内隆一様に
お伺いしました。

Q シルバー人材センターにはど
の様な仕事を依頼されていま
すか。

A こども縁日、お買上抽選会の補
助作業、ペットボトル・キャッ
プの選別作業、毎年恒例の近
隣幼稚園様、保育園様のご園
児による母の日・父の日似顔
絵展にかかる準備から返却ま
での一連の作業のお手伝い等
多岐にわたっております。

Q 仕事ぶりはいかがでしょう
か。
A 皆様大変真面目な方ばかりで、
私共としても大助かりです。
お客様と直接顔を合わせるこ
ども縁日、お買上抽選会など
は、スピードは言うに及ばず、

お客様への対応力が求められ
ますが、皆様人生経験が豊富
な方ですので、常に笑顔で人
と接することにしたけた方々と
言うのが私共の印象です。

Q 今後、シルバー人材センター
に期待すること等、お聞かせ
下さい。

A 私共スタッフは転勤族が多く、
私共の店舗で長くお手伝い
ただいている方々には、今後
とも引き続きお願いしたいと
考えております。現在、新型ウ
イルス感染拡大の影響もあり、
各種イベントは軒並み自粛
しておりますが、緊急事態が
解除された暁には、楽しいイ
ベントを沢山企画して、シル
バー人材センター様の皆様に
お手伝いいたしたいですね。
私自身も転勤族で、いつかは
イオンいわき店を去ることに
なります。その際は私の後任
となるスタッフに、シルバー
人材センター様とお付き合
いという財産を残していける
ことが私の誇りでもあります。

リレー 紹介

勿来一A班 長久保 博

おらが班自慢



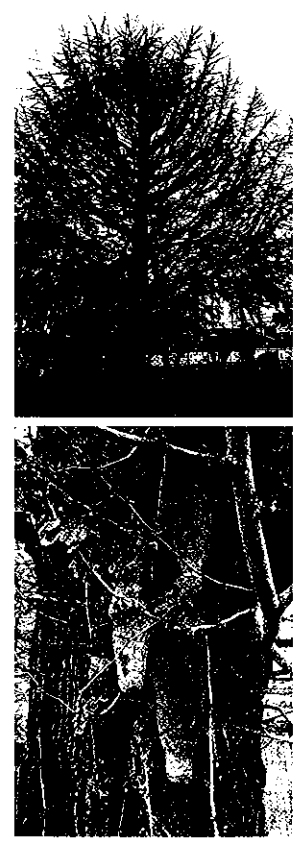
勿来第一小学校校庭西側に今
なお多くの児童を見守ってい
る巨木「イチヨウ」を紹介した
と思います。このイチヨウは
樹齢100年以上、樹高は約30
メートルと言われております。
秋には隣に植えてあるモミの木
の深緑とイチヨウの黄金のコン
トラストは格別です。

勿来一小の50年史・100年史
の中にもイチヨウの木の事は何
も書かれておりませんでした。
しかし50年史の中で現在の所
に奉安殿があつたことが分か
りました。また、昭和41年には
イチヨウを中心に築山が完成し
現在に至っております。

この大樹「イチヨウ」は何の
目的で植樹されたのかを私なり
に調べてみましたが、確かな事
は分かりませんでした。が、現
在の校長先生のお母様(80才代)
が通学していた時は既にあつた
と言うことです。校長先生も今
年4月に赴任して来たと言うこ
とで学

秋になると児童達は、大量の
落葉を利用し「落葉シャワー」
で大いに盛り上がります。
このイチヨウには一番下の枝
から巨木でしか見られない垂れ
た乳房に似た根、「垂乳根」が
あり樹勢が強くと何百年も生
き続けることでしょう。
皆さんも近くに来た時には是
非お立ち寄りください。

校内の
古い文
献を探
してい
ただき



講習会実施報告

(公社)いわき市シルバー
人材センター主催

◆刈払機取扱作業安全衛生特 別教育講習会

(学科教育)

日時 1月16日(木)

会場 いわき市文化センター

内容 刈払機取扱に関する注意
点と事故防止について

講師 労働省方式職長教育ト
レーナー 植松 雅樹氏

(実技教育)

日時 1月17日(金)

会場 21世紀の森公園園内敷地

内容 刈払機の安全運転と正
しい操作について



講師 安全・適正就業委員
中島 喜一氏

受講者 学科・実技共に21名

◆筆耕講習会

日時 1月22日(水)

会場 いわき市文化センター

内容 賞状筆耕についての講
義と実技・熨斗練習

講師 浜松 正猛会員

受講者 15名

◆管理業務接遇マナー講習会

日時 1月24日(金)

会場 いわき市文化センター

内容 管理業務就業者を対象
にしたマナー講習

講師 ニチイ学館いわき支店
水野むつみ氏

受講者 11名
志賀 久美氏



◆櫻・障子張替技能習得講習会

日時 1月28日(火)～31日(金)

会場 当センター会議室

内容 講師による実演・解説
実践練習

受講者 12名

講師 平子 猛会員
小野 作雄会員

◆雑木剪定講習会

日時 2月21日(金)

会場 いわき市フラワーセンター

内容 雑木の剪定講義・実技
(有)箱根ランドスケープ

講師 (有)箱根ランドスケープ
代表取締役 箱根 保光氏

受講者 25名
(センター専任講師)



◆クロマツ剪定講習会

日時 2月27日(木)

会場 いわき市総合運動公園

内容 クロマツの剪定におけ
る知識と技術について

座学と実技

講師 (有)箱根ランドスケープ
代表取締役 箱根 保光氏

受講者 座学27名 実技26名
(センター専任講師)

各種講習会のご案内

令和2年度の講習会のご案内
です。コロナの影響により日時・
会場等変更の場合があります。

I 技能講習

講習会名	日数	募集 延人員	開催予 定期
刈払機安全衛生 (特別教育)講習	2	30	8月・1月
刈払機取扱者講習	1	30	8月
筆耕	1	20	11月
刃物研ぎ	1	20	11月
接遇	1	30	1月
刈払機メンテナンス	1	30	1月
黒松剪定	2	40	2月
櫻・障子張替え	5	50	2月
雑木の剪定	1	40	2月

II 福祉・家事援助サービス講習

講習会名	日数	募集 延人員	開催予 定期
調理実習	1	20	11月
介護講習	1	25	11月
清掃講習	1	30	11月

希望者は、事前に申し込みし
てください。日程等が決まり次
第、申込者だけに通知します。
(定員を超えた場合は、抽選と
なります)

(事務局 22・1722)

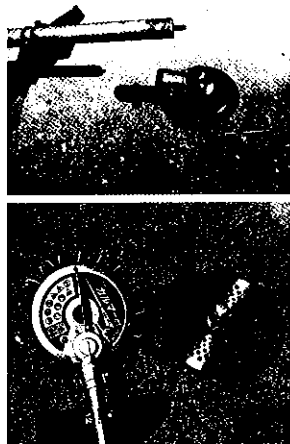
安全・適正就業委員会から

今から9年前は、目に見えない恐ろしい放射能の中で私達は草刈作業に当たってきました。

草刈り、片付け等、地べたに這いつくばりの作業で線量計など持たないので作業して大丈夫だろうかと思いつながらの仕事でした。でも今年、もつと恐ろしい新型コロナウイルスとこのまた目に見えない細菌が世界中に拡散し、重篤者や、肺炎により死亡者が後を絶ちません。細菌は蔓延していても桜の花は見る人がいなくても美しく咲き草も自然とおい茂ります。

そんな中、今年の草刈り作業は大丈夫だろうか不安がよぎりますが、お客様から依頼があれば、作業をやらざるを得ません。幸いにも昨年度は、講習会を小まめに開催したためか、石飛しの賠償事故が3件でした。草刈班は事故を増やさないために「急ぐな」「あせるな」「気を抜くな」を合言葉に事故防止に努めています。

大阪の枚方市シルバーでは、15年間の長きに亘り石飛し事故は、0件だそうです。事故を発生させない要因として草刈り機の刈刃にあります。その刃は「カルマー」と言う丸ノコの刃が2枚重ってセットされ、「上の刃が左に」「下の刃が右に」回転し草をハサミながら刈って行きます。刃先が小さく小石が飛びにくくなっております。



アタツチの取り付けは、皆さんが持っている草刈り機のヘッドの部分を取り外し「カルマー」を取り付けて使用します。但し、短所もあり①「カルマー」その物が重く一日中の作業は厳しい。②回転馬力が必要なため25ccのエンジンでは使用できない等々がありますが、現物を見て使用したら良いのではと思います。勿論どんな刃を使っても

ネットを張って作業するのが安全策ではないかと思えます。体調を崩さず元気に楽しく仕事をしましょう。
(安全・適正就業委員長 中島 喜二)

事務局だより

◆地区班会議中止に

3月に開催予定でしたが、コロナの国内感染が拡大している現状では中止せざるを得ませんでした。

なお班長選出については、理事会の協議の結果、特例として現班長の任期を1年延長させていただきます。

◆令和2年度の会費受付中です。配分金からの控除も可能ですので、希望者は事務局(22・1722)へ連絡ください。

計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- 平7B班 松崎十和子殿 (12月)
平10班 渡辺 勝男殿 (1月)
勿来3B班 新井 一殿 (2月)
勿来4B班 寺尾 忠義殿 (4月)

班長紹介

(敬称略) 令和2年4月1現在

Table with 4 columns: Class Name (班名), Member ID (氏名), Class Name (班名), Member ID (氏名). Lists members for various classes like 平1, 平2A, 平2B, etc.

▷シルバーの未来を拓く…安全就業◁

カメラ 銀の汗! ポ



〔高久公民館清掃作業〕

じっとしてられない性格で、楽しんで仕事をしています。利用者の皆様の笑顔が見たくて、トイレに1輪の花を飾ったり、床の清掃にも力が入ります。「いつもきれいにありがとう」の言葉が励みです。

(矢吹ティ子 会員)



〔施設管理作業〕

夕方、いわき総合高校で施設管理の仕事をしています。お客様から信用・信頼されるよう常に心配りを心掛けています。

(吉田 嘉洋 会員)



〔施設管理作業〕

周りの先生方にも恵まれ、責任を感じながらも楽しく仕事をしています。人の役に立つ仕事を続けながら、自分の夢の実現に向けがんばります。

(尾形 重則 会員)



〔白土緑地園内清掃作業〕

緑地帯に捨てられた缶やゴミを拾い集め、分別して出しています。顔見知りになる人も多く、挨拶すると「いつもきれいにしてくれてありがとう」と喜ばれます。やりがいを感じます。

(永嶋 礼子 会員)



〔大浴場清掃作業〕

コロナの影響で利用客がいませんが、温泉の成分がこびり付くので、汚れ落としは大切です。お客様が戻った時、気持ち良く入浴してほしいので、きれいにしたいと思います。

(安孫子正剛 会員)



〔施設管理作業〕

施設管理の作業ですが、自分なりに順番を決めて、注意しながら責任を持って行っています。

(遠藤 正治 会員)

◆あとがき◆

世界中に拡散している新型コロナウイルス。当センターでもその影響がでてきました。この「ふれあい」も1ヶ月遅れの発行。そして3月に予定していた各地区の班会議が中止となり、26名のボランティア応募があったサンシャインマラソンも中止になりました。さらに会員さんの仕事にも影響がでています。今いっこうに収束の見込みがたたない状態に緊急事態宣言が出され、多くの人の行動が制限されています。見えない恐怖と予想のつかない不安の中での日常生活。ここでは都会ほどの制限はありませんが、これから先どうなるかは予測がつかせません。今の行動が2週間後に結果としてでてくると思います。息苦しい毎日ですが、私達シルバーは感染予防対策を講じて体調管理にとつとめ、絶対かからないとの気持を持ちながらなんとかやりすごしましょう。